

アークフラッシュ施工された老人施設 7 年間インフルエンザの発症が報告されておりません。

< * > <http://www.arc-flash.co.jp> **アークフラッシュNEWS をダウンロードによりご覧頂きます**

致死率が 90%にも達するエボラ出血熱の原因であるエボラウイルスを遺伝子操作し、特殊な細胞の中でしか増えない安全なウイルスに改造することに、河岡義裕・東大医科学研究所教授らの研究チームが世界で初めて成功した。エボラウイルスは、外部と隔離された実験室で極めて厳重な管理のもとで取り扱わなければならない、これが治療薬開発などの研究が進まない主因になっていた。この改造ウイルスを使えば、通常の実験室でも研究が可能となり、今までなかったワクチンの開発などが大きく進む可能性がある。近く米科学アカデミー紀要電子版に発表する。研究チームは、エボラウイルスの増殖にかかわるたんぱく質「VP30」に着目。カナダにある特別な実験室で、このたんぱく質を作る遺伝子を取り除いた改造ウイルスを作製した。次に、この改造ウイルスを通常の細胞に感染させたが、1週間たってもまったくと増えず、反対に、VP30を作り出す特殊な細胞の中では増殖した。

甲府市上曽根町の私立柏保育園 (丸山美智子園長)は 21日、0~ 5歳の園児 22人がノロウイルスによる感染性胃腸炎を発症したと発表した。全員軽症で、快方に向かっているという。18日に報告を受けた県中北保健所は、調理従事者に発症者がいないことなどから、食中毒ではなく集団感染と断定した。

同園によると、園児 1人が 8日におう吐や下痢などの症状を訴え、発症した園児 5人のうち 3人からノロウイルスを検出した。同園は手洗いの励行徹底など、感染防止に努めている

<< 顔にアイロンを? >>

先日紙面でご紹介した某大学教授が採取方法を新開発した低温抽出タイプのコラーゲンを紫外線の強力な台湾育ちの 50 代の女性が 1 日に 5 g 程度を摂取し約 1ヶ月が経過し弊社を訪問してきた。ナ！ナ！なんと、顔にアイロンをかけたみたいに艶々でシワも無くなっているではないか！！これほど効果があるとは思いませんでした。使用している本人もビックリしていました。その後、私も飲んで続けてみました。今の状態は、??? すげー！！身体に吸収しやすいということはこんなに違うものなのか！！と実感しました。関節痛で歩行が困難だった膝も急激に回復しました。これだけでも良かった。興味のある方はご連絡をください。

<<食の安全について>>

やはり起こったか！！以前から気にかけていた事件でありました。中国の食の感覚と日本での感覚の違いは、多くの中国人との付き合いと東南アジアの人間との付き合いが多い私だからこそ感じとれる心配事でありました。

普段からその話をする、大げさに考えすぎているような感じを与える為に、最近では控えていました。弊社のような零細企業が輸出、輸入をする時はこんなにも検査検査でうるさいのか？と思えるほど徹底的にやられます。その費用もこちら負担ですので、利益率は非常に下がってしまい、結局はビジネスにならなくて零細企業の進出を国が暗に妨害をしているのが現状です。しかし、大企業がその事業を行う時は自主検査が主体で機関による検査は殆ど、おろそかになっております。

そんな中、餃子毒物中毒が起こり、初回に起こってから1ヶ月も後になってようやく情報が公開されました。この企業の連中は、自分の家族と自分で食していないのではないのでしょうか？自分の家族が毒物中毒を起こしたら、直ぐに販売を中止したんだろうと思います。食の安全とは、自分の子供に食べさせてもOKという感覚で当って欲しいものです。

中国での食品工場の給与は、一月15000円(日本円)程度です。この給与のアンバランスと企業を牛耳るわずかな人間の収入(1ヶ月500万円程度)への不満が、毒物混入による企業イメージの低下を狙ったテロとなっているのです。

日本でも同じような現象は起きつつあります。企業は業績優良で、そこで働く人々は給与が5年間も据え置きのみであるとか。

*** 発行責任者 株式会社アークフラッシュ本部**
笹川 透

03-5337-7275 FAX 5337-7465 sasagawa@arc-flash.com

過去のアークフラッシュNEWSはホームページよりご覧になれます。